




收受年月日	議長	事務局長	書記
4・12・6			
第102号			

令和4年12月6日

埴町議会議長 割貝 寿一 様



予算決算常任委員会委員長 吉田 克則



### 所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第77条の規定により報告する。

#### 記

1 調査事件 埴町振興計画（実施計画）について

2 調査の経過

本委員会は、令和5年度から令和7年度を計画期間とする埴町振興計画（実施計画）案について調査した。

調査日 令和4年12月5日（月）

出席委員 予算決算常任委員10人（欠席委員：2番、8番）

説明員 町長、教育長及び各機関の説明委任者

職務出席者 議長、議会事務局長、書記

場所 議場

3 調査の結果

(1) 結果

計画期間の歳入歳出見込み額は、次の表のとおりである。（単位百万円）  
なお、令和7年度末財政調整基金の額は、467百万円とのことである。

見込額	5年度	6年度	7年度
歳入	7,131	5,851	5,861
歳出	7,131	5,851	5,861
財政調整基金残高	535	481	467

個別事業計画について、説明員から概要説明を受け計画案全般を了承としたが、事業継続の必要性や対象者の見直し等を十分精査した上で、効率的効果的な行政運営ができる予算計上を望む。

## (2) 主な質疑

質：歳入の地方交付税だが、今後人口減少になると思うが交付税措置は変わらなく国から交付されるのか。

答：人口が減少すれば交付税も下がるが、譲与税と一緒に考えているので、このくらいの値で推移できるのではという予測でいる。

質：町出身の偉人漫画作成事業だが、どのような方か。

答：白石禎美氏を漫画化することを予定している。町の主な施設である塙厚生病院や塙工業高等学校、水郡線磐城塙駅などを自己財源で発展させた方である。100 ページ程度の単行本で 1,500 冊を予定している。

質：農林推進課所管の地域おこし協力隊活動事業だが、具体的な活動内容は。

答：林業関係の協力隊である。町有林・遊歩道整備、菌床キノコ等の栽培、木工分野の技術の継承に努めていただく。製品製作など。

質：定住自立圏連携事業について、成果があまり出ていない。新たな提案等はあるのか。

答：八溝地域と白河地域で自立圏構想に参画している。動きがあるのは白河地域である。観光面だと TOKIO の「トキオバ」など各種イベントの開催、婚活事業の展開を行っている。知恵を出し合ってやっていく。

質：遊具等整備事業は、今ある遊具を新しくするのか、それとも新たに公園等を整備して設置するのか。

答：現段階では今ある施設を充実させるのか、新たな整備をするのかの検討に至っていないが、令和 6 年までに整理していく。

質：工業団地造成事業について、どこにどの程度のものを予定しているのか。

答：新たにこちらに進出したいという希望があった場合に、ある程度の条件の土地について調査をする。また、既存の企業で規模拡大をする場合に、この調査委託料を活用していく。

質：町営住宅集約建替事業について、建替場所とどの程度のものを建てるのか。

答：町道北野松岡線の改良完成後、胡桃下団地周辺に若宮・大町・南原の町営住宅の集約を考えている。具体的な場所は決まっていない。

質：乳幼児子育て用品購入補助事業だが、最近の物価高騰を考慮して増額してはどうか。

答：現在月額 2,500 円の助成であるが、原材料の高騰も懸念されるので状況をみて検討していきたい。